

6/17
(土)

庄原地区人権同和教育講演会

主催 庄原コミュニティセンター 庄原地区人権同和教育推進協議会
出東コミュニティセンター 出東地区人権・同和教育推進協議会

演題 ～ほんとうの勇氣とは やさしさとは～

講師 弘瀬喜代さん(徳島県在住)

6月17日(土)、上記のテーマで平成29年度の庄原・出東地区人権同和教育講演会を、庄原・出東コミュニティセンター及び庄原地区・出東地区人権同和教育推進協議会の共催で開催しました。当日は予想を遥かに上回る100余名の皆様に参加いただき、講演会後のアンケート調査でも概ね好評をいただきました。主催者として大変喜んでいきます。

講師の弘瀬喜代さんは徳島県在住の方で、往復10時間の電車の旅を厭わずこの講演会に駆けつけていただき、日頃から精力的に取り組んでこられた部落差別解消の取り組みについて、実践に基づきわかりやすく、また生来の人柄から時にユーモアを交えてお話しいただきました。主に若者の結婚差別問題についてお話しいただきましたが、参加者が涙なしには拝聴できないような厳しい現実を知り、改めて人権同和教育を自分のこととしてとらえることの大切さを学びました。講演の中で特に強調された、「結婚差別問題は、同和地区の子どもも地区でない子どもも共に大きな苦しみを抱える」「人を動かす力は知識ではなく人を想う心であり、何が正しくて何が間違っているかを皆に伝えようとする強い思いと意志である」という考えは、日々の生活の中で意識し大切に育てていかなければならないと実感しました。



出雲市が行っています人権同和教育推進事業の一環である同和教育研究指定事業が、庄原地区は平成31・32年度、出東地区は平成34・35年度に実施されます。「誰もが楽しく安心して生活できる地域作り」を目標にしています。庄原コミュニティセンターや自治協会及び人権同和教育推進協議会としては、本日の講演会も拠り所の一つとしながら、庄原地域の人権同和教育問題の解消に取り組んでいこうと思っています。地域の皆様にも共に取り組んでいただきますよう、この場を借りてお願いいたします。

庄原地区人権同和教育推進協議会会長 花田英治

荘原地区青少年育成協議会

6/22
(木)

総会

6月22日(木)荘原地区青少年育成協議会総会が行われました。活動計画と予算案が審議され承認されました。また、斐川交番、荘原小学校、斐川東中学校から近況報告していただき、地域の子どもたちの様子がうかがえました。その後、少年補導職員の藤井睦氏に「インターネットと子どもたち」と題してお話ししていただきました。県内でもインターネット利用により子どもが犯罪被害に遭っています。便利なインターネットですが、たくさんの危険がひそんでいます。子どもたちがインターネット上のトラブルに巻き込まれないように家庭内でのルールづくりや、子ども自身が夢を持ち、信頼できる大人が周りにいる環境づくりが大切だと思いました。



6/20
(火)

斐川地域青色防犯パトロール隊出発式 斐川地域合同一斉パトロール！



出雲地区防犯ボランティア連合会斐川支部は、荘原コミュニティセンターで斐川地域合同一斉パトロールの出発式を行いました。支部長の須田晃支部長(荘原地区青少年育成協議会会長)が「子どもの笑顔の絶えない斐川町をめざし、街頭活動に出動します。」と決意を述べました。夏休みを前に地域での見守りを強化し、防犯意識を高めていきたいと思います。式後、参加したパトロール隊29人が車21台で荘原、出東、久木、伊波野、直江、出西、阿宮地区をパトロールしました。

5/16
(火)

島根県防犯連合会表彰

松江：むらくも会館

島根県防犯連合会では5月16日(火)松江市で総会が開かれ、子どもの見守りなど長年にわたって活動に取り組んだ8団体13個人が表彰され、「荘原地区青少年育成協議会」も表彰を受けました。皆様の活動に感謝するとともに、これからも荘原地域の子どもたちが安心して暮らしていけるようパトロール活動を続けていきたいと思っています。



6/14
(水)

出雲市犯罪のない安全で 安心なまちづくり表彰



出雲市では「犯罪のない安全なまちづくり」に関する優れた活動を行っている方、または団体等に対して毎年表彰を行っています。

渡部栄子氏は「荘原地区こどもの安全を守る会」の設立当初より、交通安全母の会、公民館女性部、更生保護女性会等の役員として見守り・青バト活動等を長年に亘り積極的に推進されています。その功績が認められ表彰されました。

6/14
(水)

出雲市環境保全連合会 荘原支部総会開催

出雲市環境保全連合会荘原支部の総会が開催され、各自治会の環境委員さん66名の参加がありました。今年度の活動計画案及び予算案など提出された議案はすべて承認され閉会しました。

※総会時にお渡しした資料(欠席の方には6月の広報配達時に自治会長さんを通じて配布済み)の中にある「平成29年度環境美化活動計画書」の提出がまだの自治会は、荘原コミュニティセンターまで提出をお願いいたします。FAXでも受け付けます。

問い合わせ：荘原コミュニティセンター
☎72-4600 FAX72-2602

6/1
(木)

運営委員会・専門部会合同研修会 「広報誌の作り方・新聞の楽しみ方」

講師：山陰中央新報社製作センター社長
河野徹夫氏



運営委員会・専門部会合同研修会に講師として山陰中央新報社製作センター社長河野徹夫氏をお迎えし、

「広報誌の作り方・新聞の楽しみ方」について研修しました。広報誌の作り方は目的や狙いを明確にすることや、記事の書き方、写真の撮り方、レイアウト、誌面作りなど、河野さんが今まで記者として活躍された事例をもとにお話しいただき、新聞の楽しみ方や読み方も教えていただきました。毎日の新聞の楽しみ方や今後の広報誌づくりの参考にしたいと思います。



6/5
(月)

美味しいさつま芋が できますように！ さつま芋植え・大豆植え

こども倶楽部



自主企画事業

さつま芋の苗植え



6月5日に
植えたさつま芋、
大豆はすくすくと
大きく育っています。
(撮影 6月22日)



6月5日(月)、お芋博士の福田豊先生の指導で、さつま芋(シルクスweet・紅はるか)の苗植えをしました。今年から荘原幼稚園・東部保育園・荘原保育園の3園合同で斐川第一体育館北側の畑でさつま芋作りを行うことになり、園児、先生、こども倶楽部、合わせて約100人が参加しました。子どもたちは暑さに負けず収穫の日を楽しみに苗植えをしました。また、さつま芋畑の横に大豆も蒔きました。美味しい味噌づくりが今から楽しみです！

わくわく農園に
保育園・幼稚園の
看板ができました。

大豆の蒔き



6/9
(金)

笹巻きづくり

自主企画事業



ふれあい交流部

東部保育園



笹巻きづくり前日にふれあい交流部と東部保育園、荘原保育園の先生方が尾原ダム付近へ出かけ、たくさんの笹をとってきていただきました。

当日は、ふれあい交流部のメンバーと、助っ人の地域のみなさん、保育園の先生とかわいい園児の皆さん、保護者の有志の皆さんと一緒に、季節の伝統行事「笹巻きづくり」をにぎやかに行いました。



手順を聞いた後、小さな手でお団子を丸めてそれを笹にくるんだり、大人の人にやり方を聞いたり、美味しい笹巻きを作ろうと真剣に取り組む園児さんの姿がとても印象的でした。また、おじいちゃん、おばあちゃんが我が家の笹巻きを教えて下さり、手慣れた手つきで素早く様々な巻き方をしたステキな笹巻きが出来上がりました。若いお母さんたちも、技を覚えようと先輩方に聞きながら一生懸命巻きました。

笹の何とも言えない良い香りに包まれながら、世代を超えた和気あいの楽しい交流ができ、大家族になったようなうれしい錯覚を覚えました。

荘原保育園



「笹の葉の良いかおりがする」と言ううれしそうな顔があちこちで見られました。みんな一所懸命笹の葉を巻いていました。終わった後の昼食の時、みんなでいただいた笹巻きを給食の先生に湯がいていただきたくさん食べました。おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に味も格別の様子でした。



6/13 (火) 6/15 (木) 6/16 (金)

荘原小児童と交流会

おいでませの会

6月のサロン「おいでませの会」では3班とも、荘原小学校の1年生児童と「ふれあい交流会」をしました。荘原小学校の校歌や詩の暗唱を大きな声で発表してくれました。その後、自己紹介をしてから手遊びをしたり、とても楽しい時間を一緒に過ごしました。「本当に楽しかった。」「家に孫がいない私には、かわいい子どもたちと楽しい時間が過ごせました。」「秋の交流会が楽しみです。」など感想をいただきました。10月に2回目の交流会を予定しています。



5/8
(月)

荳原こどもエコクラブ

こども倶楽部

アイガモ田んぼ

自主企画事業



三絡の伊藤幸治さんの田んぼに5月8日(月)荳原小学校2年生児童と植えた稲が成長しました。今年もアイガモさんが稲を大事に守っています。7月4日(火)荳原小学校でかかしを作り、田んぼにお目見えしました。



平成29年
6月16日撮影

6/30
(金)

ハスウォーク&学問館見学

自主企画事業



くもり時々雨。という気まぐれな天候の中41名の参加者が荳原コミセンから荒神谷遺跡公園へと歩きました。今回は荳原コミセンのまちづくり部の呼びかけで19名の方と交流ウォーキングでした。荒神谷の2000年ハスは雨に濡れとてもきれいに咲いていました。ボランティアガイドさんの説明を聞きながら古代の様子を思い描きました。

コミセンに帰りお互いの地域の話などしながら昼食をとり、午後からは山陰中央新報製作センター学問館に行きました。学問館では新聞を作るところから印刷、新聞の配達までの工程を見させていただきました。自分の生まれた時の新聞をみることもでき、それぞれに生まれた時の様子に思いを馳せていた人もいました。昨年から荳原コミセンとは交流活動をさせていただいています。今後もこのような交流を続けられるといいと思います。



7/1
(土)

こどもクッキング・お花クラブ 放課後こども教室が スタートしました!



ピザの生地づくり。
よく捏ねてね!!

★メニュー★

- ・ピザ
- ・レタスとタマゴのサラダ
- ・セブフルーツサラダ



6月よりこどもクッキングとお花クラブを始めました。今回はクッキングの様子をお知らせします。1年生から6年生まで36人のみんなで協力しながらクッキングをします。実習室では少し狭いですが、先生のお話をよく聞いて手際よく進めています。以前より来ている子どもが小さい子どもに丁寧に教える姿は微笑ましいです。今回のピザの生地づくりも手慣れたものです。野菜を切る手つきもシェフみたい! こどもカフェが出来るそうです。そんな企画をしてみるのもいいですね!

6/7
(水)

日本更生保護女性 連盟会長表彰

渡部栄子さん(学頭・瀬北)

東京有楽町朝日ホール



第54回日本更生保護女性のつどいがあり、法務大臣感謝状と日本更生保護女性連盟会長表彰状が贈呈されました。島根県からは法務大臣感謝状1名、日本更生保護女性連盟会長表彰4名でした。

受賞のお言葉

「このような受賞の機会を頂き感謝するとともに、会員の皆様と活動し、ご指導ご支援くださったことに感謝し、お礼を申し上げます。」



【コウノトリ斐川町に飛来】

街角ウォッチング

「コウノトリが赤ちゃんを運んでくる」。あの話の由来はドイツの民話がもとになっていると言われています。皇太子殿下の婚約発表の記者会見で、子どものことについて質問があり、殿下は「コウノトリのご機嫌次第」と言われました。

7月は野鳥の産卵、子育ての時期ですが、ご存知のように、雲南市で生まれたコウノトリ4羽(雄3羽、雌1羽)は、親鳥(メス)が誤射による死亡で、豊岡市のコウノトリ郷公園で人工育雛され、7月中旬に雲南市で放鳥の予定です。

現在、雲南市には6羽がいますが、6月15日に斐川河口に4羽が飛来しました。午前中に飛来し、中洲の熱い砂の上に、時には座り込んだりしながら、夕方までいました。当日は最高気温が29度まで上がり、熱中症になるような天気でしたが、飲まず食わずで、夕方までおり、荒神谷方向へ飛んで行きました。その後、姿を見ないので雲南市へ帰ったのでしょうか。残念ながら荒神谷付近に住みついて、「コウノトリの郷、莊原」にはなりませんでした。

1羽には背中にGPSが取り付けられていました。その後の情報からすると、6羽は3羽、2羽、1羽のグループで行動しているような気がします。

コウノトリ情報では、豊岡市には飼育、野外を合わせて182羽がいます。

豊岡市の人口は、2015年の国勢調査によれば、82,250人で10年前に比較して、6,958人減少、92.2%となっています。コウノトリのご機嫌が悪いのでしょうか。

宍道湖周辺ではコブ白鳥が産卵していますが、気を付けないと危ないようです。翼で殴って昏睡させ、頭を上から水中に抑えつけて殺害してしまった例が記録されている。(1972年米国で成人男性を殺害)育雛中の親鳥は要注意です。先日も知り合いの奥さんが、巣の様子をのぞきこんだら、雄の親鳥に追いかけられたそうです。

間もなく雛が孵るでしょうが、高齢者が宍道湖に沈められた、ということがないように注意して観察しないといけませんね。

総務部 渡部 和夫



庄原コミュニティセンターより お知らせ

羽根盆踊り愛好会からのお知らせ

今年も暑い夏が近づき、盆踊りの季節がやって来しました。練習及びイベントへの参加をお願いしたいと思います。右記の予定で練習ならびにイベントを開催します。多数のご参加をお待ちしています。初心者の方も大歓迎です。

練習日

- 7月 8日(土) 庄原コミセン 集会室
- 7月13日(木) 庄原コミセン 集会室
- 7月20日(木) 羽根東公民館
- 8月 3日(木) 庄原コミセン 集会室
- 8月 8日(火) 羽根東公民館
- 8月10日(木) 羽根東公民館

イベント日程

- 8月11日(金) 出雲神話まつり
- 8月15日(火) 庄原夏祭り

Information



出雲圏域健康長寿しまね 推進会議よりお知らせ

「たばこの煙のない飲食店」をご存じですか？

お店を訪れる人やお店で働く人の健康状態が心配になっています。喫煙者・健康長寿しまね推進会議では、店内を禁煙環境とする飲食店の登録を募集しています。



登録店になると一長二短がなくなります！

- 登録証やステッカーを交付します
- おめめくんたより(広報誌)をお送りします
- 県ホームページへお店の情報を掲載します(登録された店名のみ)

たばこの煙がないから安心で食べたいよ！

このステッカーが目印です。詳しくは、出雲保健福祉推進会議(TEL: 21-8785)までお問い合わせください。

登録のお店情報はこちらでチェック！
県ホームページ <http://www.pref-shimane.lg.jp/>
サイト内検索 検索



ご寄付御礼

香典返し 金一封

- 岡 修二様(中溝自治会)
- 渡部 桂子様(川東自治会)
- 和田 守直様(幸町自治会)
- 石川 薫様(吉成自治会)
- 高橋 昭夫様(八雲西自治会)

皆様からお寄せいただきましたお志は、庄原地区社会福祉事業に活用させていただきます。誠にありがとうございます。